年間授業計画 新様式例

高等学校 令和８年度（２年次用） 教科　国語　科目 言語文化

教　科：国語　　科　目：言語文化　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　 1 組～　 8 組

使用教科書：（「新編言語文化」（東京書籍）、「新編言語文化学習課題ノート」（東京書籍）　）

教科　国語　　の目標：

【知識及び技能】　新たな知識を収集することができる。

【思考力、判断力、表現力等】　疑問や意見について、理由を入れて発表することができる。

【学びに向かう力、人間性等】　支援を受けることで、学習に取り組むことができる。

科目　言語文化　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・文章を読み、内容を的確にとらえることができる。 ・我が国の言語文化に対する理解を深めることができる。	・話題について自分の考えをもち、意見を述べることができる。	・支援を受けることで、文章や言葉について学ぶことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数
			話・聞	書	読					
1学期	４物語　古人の生き方 「芥川」『伊勢物語』 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解を深める。	・「新編言語文化」（東京書籍） ・「新編言語文化学習課題ノート」（東京書籍） ・一人１台端末の活用			○	【知識・技能】 ・我が国の文化的背景を理解できる。 【思考・判断・表現】 ・古典特有の表現を意識して読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、自らの発話を通し、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	○	○	○	6
	４物語　古人の生き方 「芥川」『伊勢物語』 古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解を深める。	・「新編言語文化」（東京書籍） ・「新編言語文化学習課題ノート」（東京書籍） ・一人１台端末の活用			○	【知識・技能】 ・我が国の文化的背景を理解できる。 【思考・判断・表現】 ・古典特有の表現を意識して読むことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、自らの発話を通し、古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		○	○		1
2学期	５小説３　現実の向こう側 「夢十夜」 内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉える力を養う。	・「新編言語文化」（東京書籍） ・「新編言語文化学習課題ノート」（東京書籍） ・一人１台端末の活用		○	○	【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、学習課題に沿って、小説の中に展開する独自の世界を味わおうとしている。	○	○	○	7
	５小説３　現実の向こう側 「夢十夜」 内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉える力を養う。	・「新編言語文化」（東京書籍） ・「新編言語文化学習課題ノート」（東京書籍） ・一人１台端末の活用		○	○	【知識・技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、学習課題に沿って、小説の中に展開する独自の世界を味わおうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○		1
3学期	２漢詩　漢詩を味わう 「絶句と律詩」 我が国の文化と外国の文化との関係について理解し、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉える力を養う。	・「新編言語文化」（東京書籍） ・「新編言語文化学習課題ノート」（東京書籍） ・一人１台端末の活用		○	○	【知識・技能】 ・我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 ・作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・支援を受けることで、漢詩に描かれた情景や心情を読み取り、優れた表現に親しもうとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		○	○		1
										合計
										39